

年 月 日

氏 名
(名称)

税目	県民税利子割	計算期間	年	法定納期限		
種類			月分	確定等の日	年	月 日
請求の内容	区分		既に確定している金額等		更正の請求に係る金額等	
			支払額（円）	税額（円）	支払額（円）	税額（円）
	課税					
	非課税	非居住者等				
		その他				
	計					
更正の理由	該当条項	地方税法第20条の9の3 項 号				
	税額 円の還付を請求します。 内訳は付表「計算明細書」のとおり。					

担当部署（担当者）							
電話番号							
金融機関名		預金種目		口座番号		口座名義	

【記載にあたっての注意事項】

- ・「計算期間」の欄には、利子等の支払をした年月を記載してください。
- ・「確定の日」の欄には、地方税法第20条の9の3第2項の規定による更正の請求の場合において、判決により確定した日等を記載してください。
- ・提出の際は、更正の理由を証する書類を添付してください。(以下の【更正請求書に添付していただきたい書類】をご参照ください。)
- ・複数の月分の更正請求書を一度に提出する場合は、月別内訳シートで月別内訳を作成し、請求書と併せて提出してください。

【更正請求書に添付していただきたい書類】

※請求理由ごとに該当する書類を添付してください。(コピー可)

請求理由	添付書類
定期預金等の中途解約	①該当顧客の中途解約を証明できる書類 ②誤納額の計算明細書
計算誤り	誤った計算の過程が分かる書類
二重納付	正しい税額計算書類と二重に納付されたことが分かる書類
課税対象外に課税 (非居住者)	住民票(除票分)等で、利子等支払時に日本国内に住所を有していなかったことを証明できる書類等、非居住者であることが分かる書類
課税対象外に課税 (非課税対象商品)	約款など契約内容が記載されている書類等、非課税対象商品であることが分かる書類
その他	上記を参考に適宜添付

なお、追加で書類の提出をお願いする場合もございますので御了承ください。

ご不明な点等がございましたら、担当までお問い合わせください。

(担当)

010-0951

秋田県秋田市山王4丁目1-2

秋田県総合県税事務所 課税第一課

TEL 018-860-3338 FAX 018-860-3333

【記載例】

〔事例〕 平成26年3月に 2,000円の間中利払いをした後に定期預金の中途解約があり、1,000円の解約利息を支払ったため、税額50円の還付を請求する場合の記載例。

処理事項	通信日付印	確認	精査		
	・	・			

更正請求書

平成 年 月 日

(あて先) 秋田県総合県税事務所長

所在地

名称

中間利払いをした年月を記載します。

地方税法第20条の9の3第1項の規定により、次のとおり更正を請求します。

税目	県民税利子割	計算期間	平成26年3月分	法定納期限	平成26年 4月10日
種類	銀行以外の金融機関の預貯金利子			確定等の日	平成 年 月 日

請求の内容	区分	既に確定している金額等		更正の請求に係る金額等	
		支払額(円)	税額(円)	支払額(円)	税額(円)
	課税	123,000	6,150	122,000	6,100
	非課税	0	0	0	0
	計	123,456	6,150	122,456	6,100

当初申告税額 - (中間利息の地方税額 - 解約利息の地方税額)
6,150 - (100 - 50) = 6,100

当初支払額 - (中間利息額 - 解約利息額)
123,000 - (2,000 - 1,000) = 122,000

更正の理由

※ご不明な場合は空欄のまま構いません。

中間利払いをした「平成26年3月」分の申告金額を、申告書(控)等からそのまま転記します。ただし、過去に更正があった場合には、更正後の額を記入してください。

定期預金の期日前解約利息額が、預金者に既に支払った中間利息額より少なくなったことに伴う。
(税額50円の還付を請求します。)

※ 本件における事務担当者(氏名 電話)

※ 還付先口座(銀行 支店 預金・口座番号)

※お書き忘れのないようお願い致します。

注1 「計算期間」の欄には、利子等の支払をした年月を記載すること。
注2 「確定の日」の欄には、地方税法第20条の9の3第2項の規定による更正の請求の場合において、判決により確定した日等を記入すること。
注3 「更正の理由」の欄には、請求をするに至った事情の詳細その他参考となるべき理由等を具体的に記載するとともに、支払額又は税額が過大であること等の事実を証する資料を添付すること。

[付表]

過 誤 納 額 の 計 算 明 細 書

特別徴収 義務者番号	金 融 機 関 名
店番	店 名

作成基準日 年 月 日

1 ページ目

預金		当 初 利 払 時			修 正 後 利 払			差 引 額		備 考
		支払年月日	支払金額 (円)	税額(1) (円)	支払金額 (円)	税額(2) (円)	支払金額	(1)－(2) (円)		
預金者名 口座番号 (解約年月日)				(所得税)		(所得税)			(所得税)	
				(地方税)		(地方税)			(地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)				(所得税)		(所得税)			(所得税)	
				(地方税)		(地方税)			(地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)				(所得税)		(所得税)			(所得税)	
				(地方税)		(地方税)			(地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)				(所得税)		(所得税)			(所得税)	
				(地方税)		(地方税)			(地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)				(所得税)		(所得税)			(所得税)	
				(地方税)		(地方税)			(地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)				(所得税)		(所得税)			(所得税)	
				(地方税)		(地方税)			(地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)				(所得税)		(所得税)			(所得税)	
				(地方税)		(地方税)			(地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)				(所得税)		(所得税)			(所得税)	
				(地方税)		(地方税)			(地方税)	
合 計				(所得税)		(所得税)			(所得税)	
				(地方税)		(地方税)			(地方税)	

【記載例】

[付表] 過 誤 納 額 の 計 算 明 細 書 (記 載 例)

特別徴収 義務者番号	金 融 機 関 名
123456789	〇〇銀行
店番	店 名
×××	〇〇支店

(例)平成26年3月分の利子等について、利子等の支払額を500円から400円に修正した者1名と、支払額を1,500円から600円に修正した者1名の場合

作成基準日 〇年 〇月 〇日

預 金	当 初 利 払 時			修 正 後 利 払		差 引 額		備 考
	支払年月日	支払金額 (円)	税額 (1) (円)	支払金額 (円)	税額 (2) (円)	支払金額	(1) - (2) (円)	
預金者名 〇〇 〇〇 口座番号 ××××××× (解約年月日)	26. 3. 10	500	(所得税) 76 (地方税) 25	400	(所得税) 61 (地方税) 20	100	(所得税) 15 (地方税) 5	
預金者名 〇〇 〇〇 口座番号 ××××××× (解約年月日)	26. 3. 10	1,500	(所得税) 229 (地方税) 75	600	(所得税) 91 (地方税) 30	900	(所得税) 138 (地方税) 45	
預金者名 口座番号 (解約年月日)			(所得税) (地方税)		(所得税) (地方税)	0	(所得税) (地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)			(所得税) (地方税)		(所得税) (地方税)		0	
預金者名 口座番号 (解約年月日)			(所得税) (地方税)		(所得税) (地方税)		0	
預金者名 口座番号 (解約年月日)			(所得税) (地方税)		(所得税) (地方税)	0	(所得税) (地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)			(所得税) (地方税)		(所得税) (地方税)	0	(所得税) (地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)			(所得税) (地方税)		(所得税) (地方税)	0	(所得税) (地方税)	
預金者名 口座番号 (解約年月日)			(所得税) (地方税)		(所得税) (地方税)	0	(所得税) (地方税)	
合 計		2,000	(所得税) 305 (地方税) 100	1,000	(所得税) 152 (地方税) 50	1,000	(所得税) 153 (地方税) 50	

還付請求額

預金者毎に、当初の支払日・支払額・税額、修正後の支払額・税額を記載してください。

[付表]

還 付 請 求 に 係 る 過 誤 納 額 の 月 別 内 訳

特別徴収 義務者番号	金 融 機 関 名
店番	店 名

作成基準日 年 月 日

支 払 年 月	支 払 金 額 (円)	税 額 (円)	納 付 年 月 日	差 引 額 (円)	備 考
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
合 計		(所得税)		(所得税)	
		(地方税)		(地方税)	

【記載例】

[付表] 還 付 請 求 に 係 る 過 誤 納 額 の 月 別 内 訳 (記 載 例)

特別徴収義務 者番号	金融機関名
123456789	〇〇銀行
店番	店 名
×××	〇〇支店

(例)平成26年3月分の利子等について、支払額を2,000円から1,000円に修正し、平成26年4月分の利子等について、支払額を4,000円から3,000円に修正した場合

作成基準日 〇年 〇月 〇日

支 払 年 月	支 払 金 額 (円)	税 額 (円)	納 付 年 月 日	差 引 額 (円)	備 考
H26. 3	2, 000	(所得税) 306	(所得税) 26. 4. 10	(所得税) 153	3月分還付請求額
		(地方税) 100	(地方税) 26. 4. 10	(地方税) 50	
H26. 4	4, 000	(所得税) 612	(所得税) 26. 5. 10	(所得税) 153	4月分還付請求額
		(地方税) 200	(地方税) 26. 5. 10	(地方税) 50	
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
月毎に、当初の支払金額・税額・納付年月日を記載してください。		月毎に、差引額(還付請求額)を記載してください。			
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
		(所得税)	(所得税)	(所得税)	
		(地方税)	(地方税)	(地方税)	
合 計	6, 000	(所得税) 918		(所得税) 306	
		(地方税) 300		(地方税) 100	